



教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成
キーワード 至 誠 ～ 精一杯 心をこめて ていねいに ～

令和2年度 新入生及び保護者学校説明会 を開催しました

12月11日(水),「令和2年度新入生及び保護者学校説明会」を開催しました。

- 1 開会のことば
- 2 学校長あいさつ
- 3 学校生活について
(生徒会本部役員による)
- 4 3年合唱(校歌と翼をください)
- 5 入学に伴う資料説明, 質疑
- 6 模擬授業(児童対象)国語と家庭講演会(保護者を対象に)
『スマホ・ケータイ安全教室』
NTTドコモ
- 7 閉会のことば 終了後部活動見学

学校長のあいさつの後, 生徒会本部役員が中学校生活の生活について説明しました。

その後3年生全員で合唱を披露しました。歌った曲は「小川南中学校校歌」と「翼をください」です。6年生もその美しい歌声に多に感動したようです。

教務主任から小川南中学校の教育内容や入学までの諸準備について説明した後, 児童は場所を変えて模擬授業を行いました。また, 保護者はNTTドコモの方を講師として『スマホ・ケータイ安全教室』を行いました。

12月11日現在, 来年度の入学予定者は72名で, 2クラス編制の予定です。



【模擬授業 家庭】
コースターづくり
を行いました

【模擬授業 国語】
詩の学習を行いました



生活指導委員会が開催されました

12月10日(火),「第2回 小川南中学区生活指導委員会」が開催されました。

委員長の千葉栄子本校PTA会長, 主催校の久保田英行本校校長, そして小川南小学校高野一郎校長のあいさつに続き, 協議が行われました。

小川南小学校の高野校長先生からは,「中学生の朝のあいさつが素晴らしい」との話がありました。

協議では小学校, 中学校の現状について説明の後, 参加者から「児童生徒の登下校時の右側歩行の確認」, 「いじめの認知件数について」, 「不登校生徒に対する援助の状況」等について意見交換がなされました。

冬至の頃の日の出と日の入り

今年の冬至は12月22日(日)です。

「冬至ってどんな日?」と聞かれると, 多くの方が「夜の時間が最も長くて昼間の時間が最も短い日」と答えるかと思えます。一方, このことから「日の出が最も遅くて, 日の入りが最も早い」と思っている人もいるかもしれませんが, これはまちがいです。

茨城県の日の出と日の入りの時間を調べてみると, 日の出が一番遅くなるのは1月2日頃から1月12日頃で6時50分です。日の入りが一番早くなるのは, 11月30日頃から12月12日頃で16時23分です。

つまり, 冬至の日には「日の出はもう少し遅くなるけれど, 夕方は徐々に明るくなり始めた」という時期で, そのズレの兼ね合いによって昼間の時間が最も短くなるのです。

夏至の頃の昼間の長さ

日の出4時20分 日の入り18時59分

昼間の長さ14時間39分

冬至の頃の昼間の長さ

日の出6時46分 日の入り16時27分

昼間の長さ9時間43分

夏至の頃と冬至の頃では, 約5時間の差があります。